

令和6年9月28日
大田区立萩中小学校

第2回学校運営協議会 議事録

1 校長より

- ・今年のワク夏では、学校支援本部、西町町会の乗船体験など、ここにいる皆様にも大変お世話になり、ありがとうございました。
- ・10月25日に研究発表会を行います。学校運営協議委員の皆様もぜひご覧ください。
- ・周年実行委員長に祝賀会の会場を押さえていただき、本校70周年を令和7年11月8日（土）に行う予定です。すでに指導課に連絡し、回答待ちです。

2 意見交換

- ・教員がタブレット等のICTを用いた授業をしっかりと行い、楽しんで活動できていた。1年生でも、苦慮しながら頑張っていた。
- ・どの授業も活気があった。理科の授業も、流石理科教育拠点校だと思わせる授業を展開していた。保護者もメモをとるなどして、保護者の意識が高いと感じた。
- ・ICTの活用が非常に進んでいて、音声での範読を活用していたのが印象的だった。保護者の参観数も、コロナ前並みに戻ってきていて嬉しく思う。
- ・全学年がICTを活用していて驚いた。ただ、先日個人的に受けた研修で、端末の利用が多すぎるがゆえに脳の発達に遅れが生じてしまう等のデータもあると聞いた。ICTを活用しながらも、読書活動なども推進してほしい。
- ・来年が開校70周年ということで、卒業生として嬉しく思う。地域の書店などが無くなっているなかで、廊下に読書標語が掲示されていて素晴らしいと思った。今後も続けてほしい。
- ・掲示物だけでも様々な工夫がされていた。また、朝顔のツルからリースをつくるなど身近なもの等を中心に作成していて、こちらも素晴らしいと感じた。出雲中の生徒が全国大会に出場するなど様々な面で活躍をみせていて、これも萩中小での教育活動が中学校で花開いたように思える。

・ワク夏にいくつか顔を出したが、保護者の方も積極的に参加していてよかった。

・ICT の推進が高まっているなかで、紙媒体での活動も大事にしてほしい。また、読書活動について、図書室利用が学年によって違いがみられる。図書室利用については担任ごとの裁量によるものなのか。

→担任によって授業内容や学級の実態により違ってくる部分はある。

・極端に ICT に寄るのではなく、ICT と紙媒体の良いところを取り入れて活動させたい。

・ICT での成果物を担任は確認できるのか。

→提出すると担任が見られるようになっている。

・図書室同士のネットワークについて。様々な小中学校を見ているが学校によって大きく違うように感じる。司書同士で連携はとっているのか。

→司書については、近日では夏に区で研修を行っている。研修等の際には情報共有をしている。本校では、読み聞かせボランティアの協力もあり充実した図書館になっているが、必要に応じて羽田図書館の方にも来てもらっている。

・3 年前に着任した司書さんが尽力してくれている。また、お話会で読んだ本を各教室に置いて読んでもらっている。

・10 月 20 日のふれあいまつりについて。出雲中の生徒にもボランティアや吹奏楽部として入ってもらいつつ、5 年ぶりに開催する。中学生の活躍も含め、是非見てほしい。

・今後の予定について。11 月も学校運営協議会は行われますか。

→ステップ萩中の午後に運営協議会を行う。